

## 質問及び回答

No.	質問日	文書名	質問内容	回答
1	令和8年2月10日	その他	JV(共同企業体)として参加してよいか。	現段階では、令和8年度の業務内容が、調査・検討業務が主となることから、JVでの参加は想定しておりません。提案者が一部業務を他社へ再委託することは可能ですが、内容によっては認められない場合もございます。その旨ご承知おきください。
2	令和8年2月16日	募集要項	6. 区が求める提案内容 (1) 全体 ・現状と課題を踏まえた「事業実施方針」と業務遂行を可視化したフローの作成を求めているという理解で良いか。	委託仕様書(案)6業務内容に記載した令和8年度及び令和9年度の業務内容について、フロー図等で具体的な実施手順の作成を求めるものです。なお、表現方法は問いません。
3	令和8年2月16日	募集要項	6. 区が求める提案内容 (2) 導入路線の提案 ・現在の「交通政策基本計画」において、「“公共交通の持続性(担い手不足)”と“移動弱者対応”を補う新たなモード」が位置付けられています。 ・自動運転移動サービスの導入検討、実現に向けた計画上の位置づけは上記の考えで良いか。また、計画年度が20年間ですが、本事業と連動して見直し・改訂を行う予定はあるか。	「板橋区交通政策基本計画」が、計画の位置付けとなります。「板橋区基本構想」及び「板橋区基本計画2035」等が今年度、改定されることを踏まえ、現「板橋区交通政策基本計画」の改定を令和10年度に行う予定であり、必要に応じて、本事業の方向性を踏まえ、整合を図る予定です。
4	令和8年2月16日	募集要項	6. 区が求める提案内容 (3) 自動運転技術導入に向けた、課題の抽出及び解決策の提案 ・車両走行上の視点。遠隔監視の視点、緊急時の視点については、これまでの自動運転社会実装事業での実績・経験を踏まえて整理していると考えられます。 ・本提案において、上記3点の技術的な課題と解決策の提案で良いか。本区における課題の抽出及び解決策については本業務委託内で検討・整理するものと理解して良いか。	ご認識のとおり、提案者のこれまでの自動運転に関する調査検討業務(調査検討又は実証実験等)での実績・経験から想定される募集要項(3)①～③の視点における課題の抽出及び解決策の提案を願います。
5	令和8年2月16日	募集要項	6. 区が求める提案内容 (4) 自動運転実証実験を実施するにあたっての手法提案 ・手法提案については、上記(2)導入路線を想定した具体的な提案という理解で良いか。	ご認識のとおり、募集要項6(2)導入路線の提案を踏まえたこれまでの実績・経験に基づいた具体的な(4)①～⑤の提案をお願いします。
6	令和8年2月16日	募集要項	6. 区が求める提案内容 (5) 社会実装に向けたロードマップの提案 ・L4社会実装に向けたロードマップについて、国が示すロードマップでは2027年度が1つの目標になっているが、2027年L4実装を想定したロードマップを求めているという理解で良いか。また、本区の実情、技術開発の現状を踏まえたロードマップの提案で良いか。	政府は、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(2023年改訂版)にて、2027年度に本格的な自動運転移動サービスの普及(100か所)を掲げておりますが、その年度に縛られるものではなく、当区の実情等を踏まえたロードマップとして提案願います。
7	令和8年2月16日	委託仕様書(案)	委託仕様書(案)6業務内容(1)②に「無償での運行を前提」との記載がありますが、これは実証実験(令和9年度想定)に限った条件でしょうか。それとも、その後の実装運行全般に適用される条件でしょうか。	「無償での運行を前提」というのは、実証実験に限った条件と想定しています。なお、委託仕様書(案)6(2)⑤のとおり、実証実験において、事業採算性の分析・検証を行うことも踏まえ、ご提案願います。

## 質問及び回答

No.	質問日	文書名	質問内容	回答
8	令和8年2月16日	委託仕様書（案）	委託仕様書（案）6業務内容（1）②に「導入路線の提案」が含まれていますが、現時点で区として優先的に検討したい路線種別・エリア特性（例：通過交通の多い幹線部を主とする／住宅地等の細街路を含むルート等）の方向性はありますでしょうか。	委託仕様書（案）4業務目的に記載したとおり、路線バスの運転手不足等の課題に対する将来的な対応策の一つと考えており、既存の路線バス又はコミュニティバスの路線を主としますが、エリアの特定をしているものではありません。
9	令和8年2月16日	委託仕様書（案）	委託仕様書（案）6業務内容（1）②に、使用車両について「小型バスから大型バスまで」と広めで幅が示されていますが、区として優先する想定（例：既存路線の代替を重視して中型～大型を志向／導入容易性を重視して小型を志向等）や、検討上の制約（道路幅員、希望する車両サイズ等）に関する前提があればご教示ください。当社は幅広く対応できますが、入口が広すぎると限られた時間内に効率的に検討を進めにくい懸念がありますので、当初段階で絞り込める要素があればお伺いしたい趣旨です。	既存のバス路線やコミュニティバスの路線における実証実験とすると、本来は同等の輸送力をもつ車両が望ましいと考えますが、道路幅員や道路の起伏等の理由から、同等よりも車両サイズを小さくすることを妨げるものではなく、判断される理由をあわせてご提案ください。
10	令和8年2月16日	募集要項	募集要項p.2の6.区が求める提案内容（2）において、「走行環境や路線の実情を踏まえた導入路線（一部区間での実証も可）の提案が示されているか。」との記述があります。企画書では、自動運転導入路線を設定する際の検討の考え方についての提案するという理解でよろしいでしょうか。あるいは文面通り、具体路線を提案するというのでしょうか。	自動運転導入路線を設定する際の検討の考え方について、路線の選定手法の提案及び具体的な路線の提案をお願いします。
11	令和8年2月16日	様式3 業務実施体制表	・参加者の応募形態について 本業務の実施については、令和8年度は自社と再委託先との連携、令和9年度は自動運転事業者との共同体（JV）結成を念頭に提案したく存じます。参加申込においては自社が様式3業務実施体制表および任意様式の提案書で明記することよろしいでしょうか。	現段階では、令和8年度の業務内容が、調査・検討業務が主となることから、JVでの参加は想定しておりませんので、様式3に記載いただくのは、提案者の自社における業務実施体制を記載願います。提案者が一部業務を他社へ再委託することは可能ですが、内容によっては認められない場合もございます。その旨ご承知おきください。 なお、提案の中で、協力体制のご提案をしていただくことは構いません。
12	令和8年2月16日	その他	・自動運転実証運行時の事故免責事項について 自動運転車両の実証運行時に万が一事故が発生する場合において、次のような合理的に予見できない事項の場合は、職業や立場上、通常期待されるレベルの注意を払い業務や管理を行う義務を超える事象とし、貴区が指名停止措置要綱に定める要件にあたらなと捉えてよろしいでしょうか。 ・天災（地震、津波、大雨、大雪、暴風等） ・沿道環境（沿道火災、落下物） ・自動運転車両の機能を超えた事象（直前での歩行者・他車両の飛び出し、他交通参加者の脇見等に起因した追突等のもらい事故等） ・乗客が車内安全ルールを守らずに発生した事故（車内走行時の移動等）	「東京都板橋区競争入札参加資格者指名停止要綱」（以下「要綱」という。）に記載のとおり、指名停止の手続き等は、要綱第2条に、区長は、東京都板橋区競争入札参加資格審査委員会（以下「委員会」という。）の審査を経て、指名停止の措置を行うものとするとしてされており、指名停止の基準については、同要綱第3条に定められており、措置要件を別表に定めています。 万が一事故が発生した場合には、要綱に照らし合わせて、委員会の審査を経て、判断されるものと認識しております。
13	令和8年2月16日	様式2 業務受託実績書	・業務受託実績証明書類の添付について 様式2業務受託実績調書においては、JACIC（一般財団法人日本建設情報総合センター）のテクリス登録を行った実績業務がございます。業務実績を証明する添付書類は、業務完了しているものはテクリス登録内容確認書を添付し、現在着手している受託中業務は、テクリス登録内容確認書に加えて委託仕様書等を添付することよろしいでしょうか。	様式2に記載した「委託業務件名」「契約金額」「発注者」「契約期間」「業務概要」が分かる書類の添付として、契約書及び委託仕様書の写しの添付をお願いします。 なお、追加の資料として、テクリス登録内容確認書をご提出いただくことは可能です。